

令和6年度 中高生俳句バトルinあらかわ 各リーグ対戦結果

令和7年3月23日(日)

Aリーグ

	開成高	立教池袋	山形東	横浜翠嵐
開成高		○ 2 - 1	○ 2 - 1	○ 3 - 0
立教池袋	× 1 - 2		× 1 - 2	× 0 - 3
山形東	× 1 - 2	○ 2 - 1		× 1 - 2
横浜翠嵐	× 0 - 3	○ 3 - 0	○ 2 - 1	

Bリーグ

	名古屋	海城	開成中	学習院女子
名古屋		× 1 - 2	○ 2 - 1	○ 3 - 0
海城	○ 2 - 1		× 1 - 2	○ 2 - 1
開成中	× 1 - 2	○ 2 - 1		× 1 - 2
学習院女子	× 0 - 3	× 1 - 2	○ 2 - 1	

令和6年度 中高生俳句バトルinあらかわ 各リーグ対戦結果

令和7年3月23日(日)

決勝戦

Aリーグ勝者 開成高等学校	4 - 1	Bリーグ勝者 海城高等学校
------------------	-------	------------------

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

Aリーグ第一試合兼題「奥」

白 立教池袋中学・高等学校

先鋒	前菜の奥にアスパラガスを埋む	中二	一條裕仁
中堅	春光やくしやみを奥で我慢して	中一	佐々木千尋
大将	仔猫の奥仔猫寝てをる駐車場	高一	金結

赤 開成高等学校

先鋒	その奥は鳥獣保護区花辛夷	高一	太田惺
中堅	竹秋の奥のつめたい窓ひとつ	高二	工藤直樹
大将	あの部屋の奥が気になる雛祭	高一	田中仁

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

Aリーグ第二試合兼題「奥」

白 横浜翠嵐高等学校

先鋒	鉄塔の連なる奥へ春疾風	高一	友安睦
中堅	たんぽぽや奥義叫んで無敵の子	高一	那住悠太
大将	奥付に担任の名やヒヤシンス	高二	清水風希

赤 山形東高等学校

先鋒	厨房の奥に神棚春暑し	高二	武田こはる
中堅	山葵沢天に最奥なかりけり	高一	東海林あや
大将	わたつみの心奥知らず若布干す	高一	五十嵐美緒

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

Aリーグ第三試合兼題「羽」

白 山形東高等学校

先鋒	恋猫をいくども過ぎてゆく羽音	高一	五十嵐美緒
中堅	春月の裏には羽のなかりけり	高一	東海林あや
大将	羽布団汚れ黄金週間過ぐ	高二	武田こはる

赤	開成高等学校		
先鋒	羽ばたきのとみにまぶしき柳かな	高二	工藤直樹
中堅	雨合羽ちひさく脱ぎて雛祭	高一	田中仁
大将	朧夜の鸚哥に羽を抜く病	高二	鬼澤優太朗

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

Aリーグ第四試合兼題「羽」

白 横浜翠嵐高等学校

先鋒	風光る羽の形の栞買ふ	高一	友安睦
中堅	蝶々の飛びたつにまづ羽とめて	高一	那住悠太
大将	花人の羽二重餅のてると伸び	高二	吉岡心晴

赤 立教池袋中学・高等学校

先鋒	新入社員いつせいに羽を見る	中一	佐々木千尋
中堅	焼かれをる餃子の羽根の音が長閑	中二	一條裕仁
大将	散る羽を退けて燕が飛ぶ	高二	関山祥史

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

Aリーグ第五試合兼題「行」

白 開成高等学校

先鋒	卒業や鈍行にチェロ担ぎ込み	高二	鬼澤優太朗
中堅	西行忌夕餉の豆のつややかに	高一	谷口和洋
大将	行き止まりばかりの町やオキザリス	高一	松沼春杜

赤	横浜翠嵐高等学校		
先鋒	奥行のなき浮世絵や花曇	高二	吉岡心晴
中堅	行間は春昼なので読めません	高二	清水風希
大将	行く人の広き背中や春堤	高一	那住悠太

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

Aリーグ第六試合兼題「行」

白 山形東高等学校

先鋒	腐りたる銀行の雪囲解く	高一	東海林あや
中堅	温泉卵つぶして春の行きにけり	高二	武田こはる
大将	遅桜行神をふと訝しむ	高一	五十嵐美緒

赤	立教池袋中学・高等学校		
先鋒	光る樹へ行けば野梅に少し雪	中一	佐々木千尋
中堅	光る樹へ行けば野梅に少し雪	中二	一條裕仁
大将	行列の先はレタスの直売所	高一	金結

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

Bリーグ第一試合兼題「奥」

白 海城高等学校

先鋒	花冷や物の少なき奥書院	高一	土谷海理
中堅	雛壇の奥ケーブルのふてぶてと	高二	佐藤拓智
大将	袖幕の奥より声や冴返る	高一	大山圭一朗

赤	名古屋高等学校		
先鋒	花曇り医者へ晒せる喉の奥	高二	田籠瑛
中堅	躑躅より奥へは行かず鬼遊び	高一	東野礼豊
大将	奥付に元号三種梅の花	高一	関谷諒太

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

Bリーグ第二試合兼題「奥」

白 学習院女子高等科

先鋒	駄菓子屋の奥の店主や目借時	高一	東風谷莉世
中堅	ごんごんと奥歯痛くて鴉の巢	高一	中村心遥
大将	陸奥湾の弧線のびやか雪の果	高一	田口茉優

赤	開成中学校	先鋒	梅林の奥なる窓のうすあかり	中三	有澤大輝
		中堅	奥二重とろんとおもき日永かな	中三	田中煌人
		大将	喉の奥すこしさみしい春の雲	中三	上田悠真

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

Bリーグ第三試合兼題「羽」

白 開成中学校

先鋒	うららかや皿をはみ出す羽根餃子	中三	上田悠真
中堅	堤防に羽根落ちてゐる余寒かな	中二	谷平寛治
大将	春うれひ孔雀みたいな羽ください	中三	田中煌人

赤	名古屋高等学校		
先鋒	夏隣皿をはみ出す餃子の羽根	高二	田籠瑛
中堅	遠足児羽化を囲んでをりにけり	高一	東野礼豊
大将	手羽先の重なり合へる春時雨	高二	福田匠翔

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

Bリーグ第四試合兼題「羽」

白 学習院女子高等科

先鋒	春の風邪羽化のゆるりと進みをり	高一	本間まどか
中堅	羽二重餅にゆうと伸びるや春の宵	高一	東風谷莉世
大将	陣羽織の背に家紋あり春疾風	高一	田口茉優

赤 海城高等学校

先鋒	手羽先にくちびるの照る花見かな	高二	佐藤拓智
中堅	ひなぎくや上着をかるく羽織りたる	高一	土谷海理
大将	かぎろひと発すれば声帯は羽	高一	大山圭一朗

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

Bリーグ第五試合兼題「行」

白 名古屋高等学校

先鋒	行く春や家具屋にいつはりの果実	高一	東野礼豊
中堅	行き先を決めるあひだの半仙戯	高二	田籠瑛
大将	行く雁やどこも広告募集中	高一	山本理貴

赤	学習院女子高等科		
先鋒	行員のタイ緩みをり春日和	高一	島崎結菜
中堅	道行の刺繍に金糸柳の芽	高一	田口茉優
大将	英兵の行進の画や冴返る	高一	本間まどか

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

Bリーグ第六試合兼題「行」

白 開成中学校

先鋒	大叔父と鈍行に乗る臃かな	中一	守屋時男
中堅	善行の耳の厚さや桃の花	中三	有澤大輝
大将	行く春の糖分の多さうな月	中三	田中煌人

赤 海城高等学校

先鋒	行客の影颯爽と山笑ふ	高一	下谷陽太
中堅	街を離れて余寒巨岩に行き当たる	高二	島田道峻
大将	銀行の人となりけり春時雨	高一	土谷海理

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

決勝戦兼題「脚」

白 海城高等学校

先鋒	行く春に脚絆を締めて立ち上がる	高一	小平健輔
次鋒	下萌に脚を伸ばしてハーモニカ	高一	下谷陽太
中堅	かすみ草徹夜の脚の浮きさうな	高二	島田道峻
副将	陽炎をゆく脚が欲し羽が欲し	高一	大山圭一朗
大将	橋脚に海の汚れや八重桜	高一	土谷海理

赤 開成高等学校

先鋒	山吹に脚立の倒れ込んでゐる	高一	太田惺
次鋒	涅槃図の脚さまざまに冷えてをり	高二	工藤直樹
中堅	やはらかき脚ぶら下げて蜂来たる	高一	高橋優作
副将	どの脚も照り返したる汐干狩	高一	谷口和洋
大将	青き踏む基督の脚思ひつつ	高二	鬼澤優太朗

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

試合で使用しなかった句兼題「脚」

横浜翠嵐高等学校

先鋒	春暁や脚を撫でつつ立ち上がり	高一	那住悠太
次鋒	三脚のかちやりと倒れ春うらら	高二	中山一詩
中堅	草萌の脚を伝ひて香りくる	高一	池田光希
副将	脚注のしかつめらしや大試験	高二	吉岡心晴
大将	雛の客脚の長きをもて余し	高一	友安睦

開成中学校

先鋒	みな屈伸みな開脚ようらけし	中三	上田悠真
次鋒	アメフトの脚の集ひて麦を踏む	中三	田中煌人
中堅	さみしさを失ふ蝌蚪が脚持てば	中三	原島奏
副将	雲雀野にしては小さき脚立かな	中三	上田悠真
大将	暮れ方の脚にちりめんじやこ零れ	中三	有澤大輝

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

試合で使用しなかった句兼題「脚」

学習院女子高等科

先鋒	脚本はマーカ―だらけ春驟雨	高一	田口茉優
次鋒	クレセントに止まりし蜂の脚太し	高一	本間まどか
中堅	春浅し脚を舐めゐるレトリバー	高一	加藤優陽
副将	三脚のなかなか伸びぬ雉子の声	高一	東風谷莉世
大将	初雷に脚立はみ出す荷台かな	高一	中村心遥

山形東高等学校

先鋒	赤脚のごとくまばゆき水菜かな	高一	五十嵐美緒
次鋒	脚動く落第を言ふためだけに	高一	東海林あや
中堅	三脚の濡れたるボートレースかな	高二	武田こはる
副将	吾一人春菊眺む脚を止め	高一	小松大悟
大将			

令和六年度中高生俳句バトルinあらかわ

試合で使用しなかった句兼題「脚」

名古屋高等学校

先鋒	冴返る脚注二頁に渡り	高一	山本理貴
次鋒	脚立呼ぶ目は蜂の巣に向けしまま	高一	東野礼豊
中堅	展脚に虫の素直や春の雨	高二	田籠瑛
副将	春眠し脚溶けてゐるやうな気も	高二	福田匠翔
大将	葉に止まるまで蝶々の脚見えず	高一	関谷諒太

立教池袋中学・高等学校

先鋒	健脚が連翹へ突っ込んでゆく	中一	佐々木千尋
次鋒	ビロードのくまの脚より綿のである	高一	金結
中堅	鳥交るボールへ脚と脚と脚	高二	関山祥史
副将			
大将	脚力のなくなりそうなほどに春	中二	一條裕仁